



通信

HP 学校だより
R7.11.5
NO.25
文責 伊藤美佳



校内学芸会 から

4日(火)に校内学芸会を行いました。ここで初めて多くの観客を迎えて演じることになります。子どもたちの顔が緊張していたり、声が上ずっていたりしたことは否めません。しかし、多くの人に見られることも、自分の学年以外の劇を見ることも、子どもたちにとっては、大いなる学びの時間です。この時間を経て、本番への意欲が更に高まることを期待します。

1年生「おそれ山の赤おに」は、3人の子が舞台上で歌うところからスタートです。自分の出番が来るまでは、舞台下の段で待っているところも見どころだと思います。歌あり、ダンスありの楽しい劇です。つつい手拍子が沸き起こりました。

2年生は「たねまきこびとをたすけだせ!」です。みんなの知らない所でみんなのために仕事をしている小人に気づき感謝する気持ちをもつことや、それぞれの動物が自分たちの得意なことを生かし、協力して問題を解決するところがすてきです。

3年生は「そんごくう」です。子どもたちの歌声に「楽しい」が表れています。協力して旅を続ける「そんごくう」一行から、子どもたちが学ぶことはたくさんあるでしょう。特に、「けんかしても友達は大切だ」と実感してくれていたら大きな成長と言えるでしょう。

4年生は「それいけ緑を守り隊 救え!ぼくらの豊かな地球を」です。「本当の豊かさとは」という大きな問いを投げかけられる劇です。「助け合うから心豊かになる」という言葉はとても深いと思います。子どもたちなりに意味を考えてくれるといいです。

5年生は「ユタと不思議な仲間たち」です。「せっかく生まれてきたこの命。一生懸命輝かせる」「人間なんでも気持ちが大切」「生きているってそれだけですごい」など、すてきな言葉がちりばめられた、人の心に沁みる劇です。心を込めて演じてくれることでしょう。

6年生は「大人万博」です。子どもたちが、たくさんの大人に守られ、大切にされてきたことに気づく物語であるとともに、「あの時代はよかったな」ではなく、子どもより大人の方が良いと思える世の中にすることが大切なのだと教えてくれる深い物語でもあります。

今年度は、豊坂保育園やみやこ認定こども園の年長さんたちが見に来てくれました。小学校のことを少しでも身近に感じ、入学するのを楽しみにしてくれたらうれしいです。

